科目名

災害産業保健学論文指導

科目責任者 立石 清一郎

(災害産業保健センター 教授)

 開講時期:
 2年次

 単位数:
 6 単位

● 科目の教育目標

一般目標 (GIO)

災害時における健康影響、事業継続計画、災害産業保健研修の評価といったテーマに関するインタビュー調査(質的調査)や質問紙調査(量的調査)など学生が興味のあるクリニカルクエスチョンからリサーチクエスチョンを作成し、修士論文のテーマを選定し論文作成を行う。

行動目標 (SBOs)

- 1) クリニカルクエスチョンをリサーチクエスチョンに転換することができる
- 2) 量的調査に関しては作成されたリサーチクエスチョンをイシュー化し、論文の仮説を作成することができる。質的調査に関しては幅広い情報の中から着目すべきテーマを見出すことができる。
- 3) 背景・目的について、独善的になることなく客観的に必要性について記述することができる
- 4) 方法論、倫理的妥当性、学術的意義を説明することができる
- 5) 結果を理解しやすい形でまとめることができる
- 6) 考察について、発展可能性、限界も踏まえ説明することができる

● 評価方法	論文作成プロセス50%および論文の内容50%で総合評価する。
● 参考文献	災害産業保健入門(労働調査会)、災害復興法学(慶應技術大学出版)、災害精神医学ハンドブック(誠信書房)、産業保健マニュアル(南山堂)

● 授業内容

内容	担当教員
選択した論文テーマに関して、研究手法や研究倫理などの指導を行う。	立石
得られた結果の解釈の仕方、まとめ方についての実践的な論文指導を行う。	立石